

デジタルインボイスの普及に向けた取組

2022年3月

デジタル庁

「標準化され、構造化された電子インボイス」（デジタルインボイス）の普及に向けた取組（現在地）

「デジタル社会の実現に向けた重点計画」（令和3年12月24日閣議決定）関係部分抜粋

第6 デジタル社会の実現に向けた施策

2. 暮らしのデジタル化

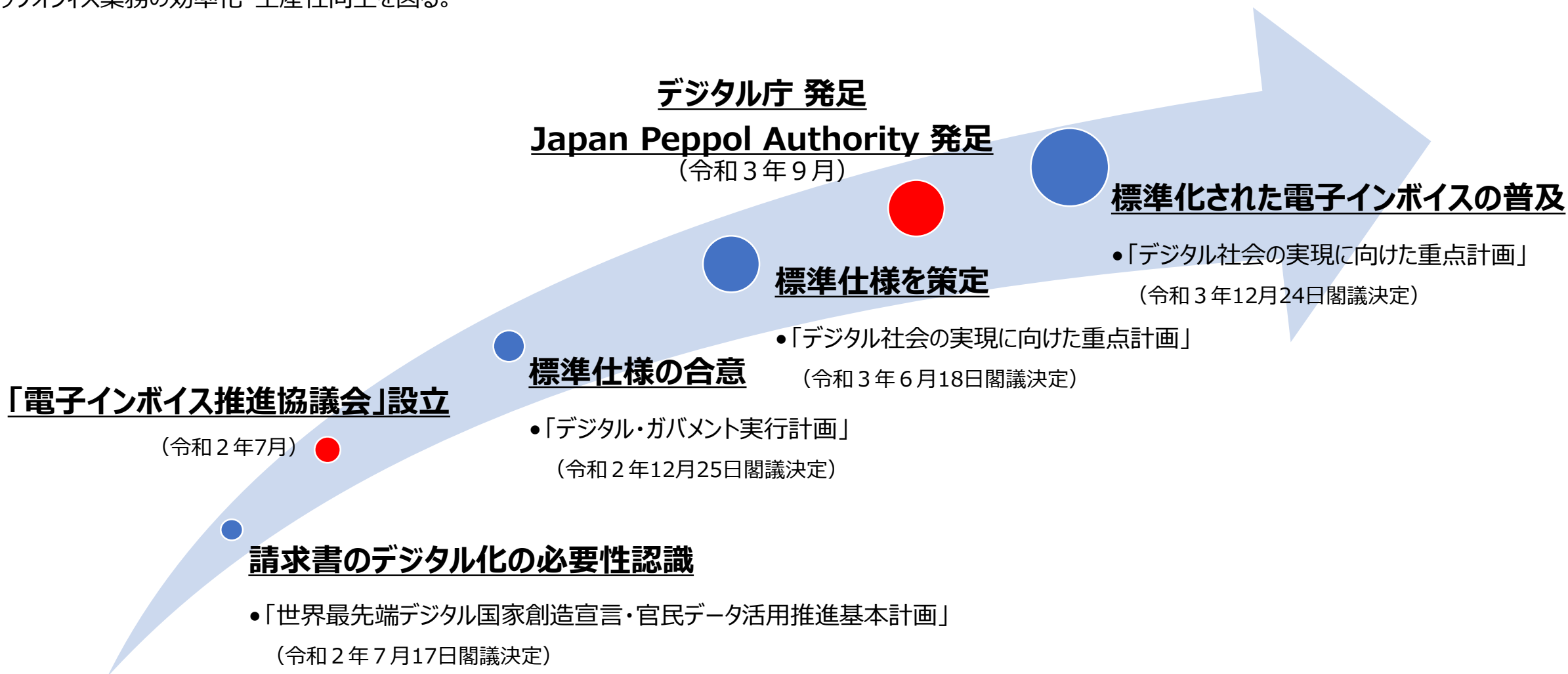
(3) 相互連携分野のデジタル化の推進

①取引（受発注・請求・決済）

請求については、令和5年（2023年）10月の消費税のインボイス制度への移行を見据え、標準化された電子インボイスの利用を通じ、請求プロセスのデジタル化を促進するため、関係省庁が連携し、引き続き、必要な取組を行う。具体的には、暫定版が公表されている電子インボイスの新たな国際標準仕様の早期策定に我が国として積極的に関与しつつ、これに協力する事業者団体とともに、対応するソフトウェアの開発を促し、令和4年度（2022年度）からは、その普及支援を、中小企業のデジタル化支援の一環として講じることで、標準化された電子インボイスの普及を図る。

デジタルインボイスの普及に向けた取組（これまでの道のり）

○令和5年（2023年）10月の消費税のインボイス制度への移行を見据え、標準化された電子インボイス（デジタルインボイス）の利活用を通じ、事業者のバックオフィス業務の効率化・生産性向上を図る。



デジタルインボイスを実現する（民間の取組）

- 2020年夏、会計・業務システムベンダーが中心となり、標準化され、構造化された電子インボイス（デジタルインボイス）を前提に最適化された業務プロセスの構築を目指すべく「電子インボイス推進協議会（EIPA）」が設立（代表幹事社：弥生株式会社）。設立発起人10社から始まり、現在（2022年2月）、正会員は154社。日本税理士会連合会（日税連）、日本公認会計士協会といった税務・会計の専門家の参加も得ている。
- デジタル庁と連携の上、グローバルな標準仕様である「Peppol（ペポル）」をベースとした日本の電子インボイス（デジタルインボイス）の標準仕様の策定に取り組み、2022年秋にPeppol対応サービスの提供が可能となるよう、システム・パッケージソフトの開発など会員各社が必要な取組を実施。

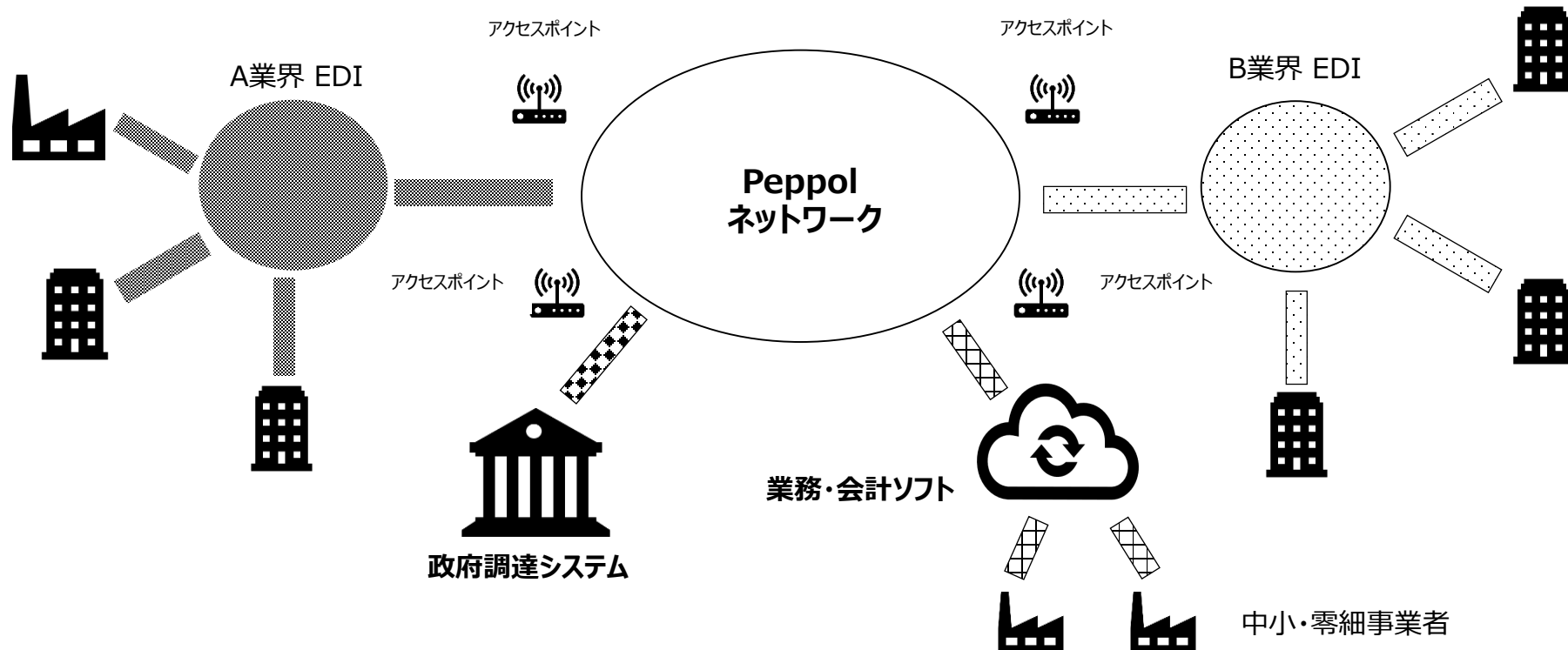
EIPA 電子インボイス推進協議会 E-Invoice Promotion Association



（参考）設立発起10社。EIPAプレスリリースより抜粋。

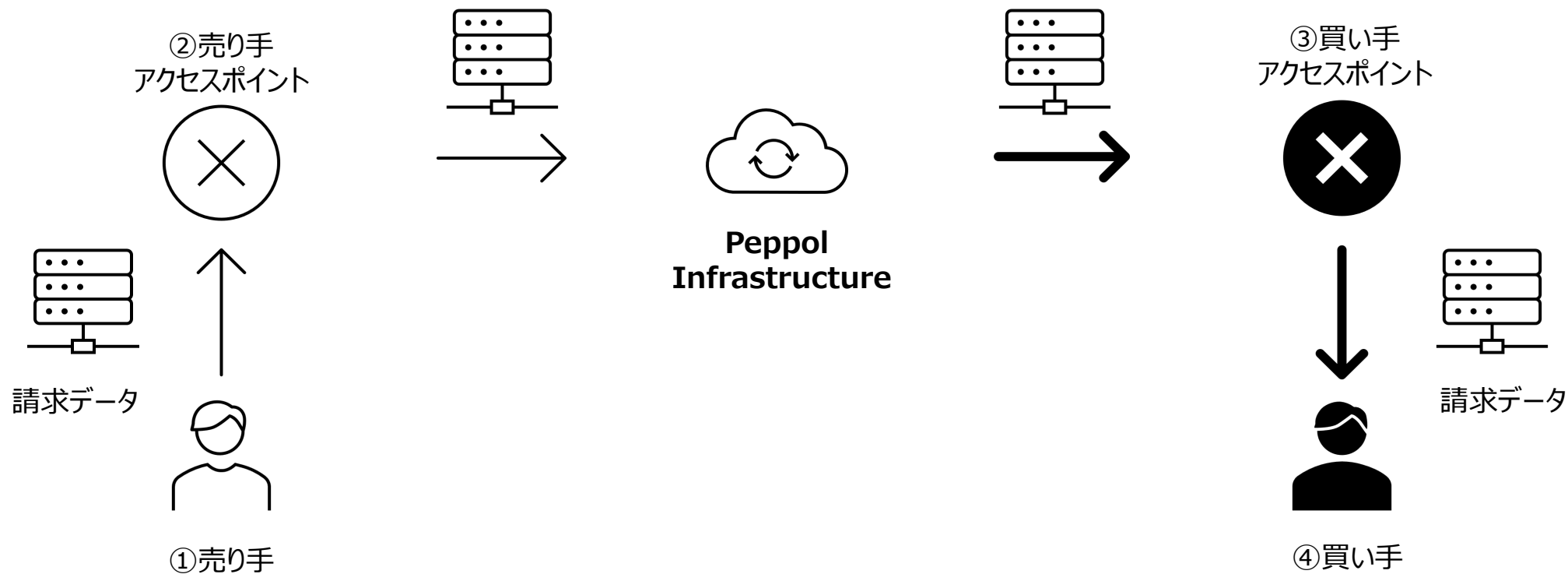
デジタルインボイスを実現する（Peppol（ペポル）とは？）

- 「Peppol」（Pan European Public Procurement Online）とは、電子文書をネットワーク上でやり取りするための「文書仕様」・「運用ルール」・「ネットワーク」のグローバルな標準仕様。
- 現在、欧州域外でも利用が進み、Peppolをベースとした「デジタル経済圏」の構築が進んでいる。



デジタルインボイスを実現する（Peppol（ペポル）とは？）

- Peppolは、請求情報（請求に係る情報）を、売り手のシステムから、買い手のシステムに対し、人を介することなく、直接データ連携し、自動処理する仕組み。その際、売り手・買い手のシステムの「違い」などは問われない。
- ユーザーは、自らのインターフェース（既存のインターフェース）を活用し対応することが可能であり、負担が少なく、かつ、快適なUI/UXでデジタルインボイスをやり取りすることが可能となる。



デジタルインボイスを実現する（Peppol UBLインボイスにおける漁獲番号の含め方の一例）

デジタルインボイスのイメージ（例）

```
<cac:InvoiceLine>
  <cbc:ID>1</cbc:ID>
  <cbc:InvoicedQuantityunitCode="KGM">1</cbc:InvoicedQuantity>
  <cbc:LineExtensionAmount
currencyID="JPY">100000</cbc:LineExtensionAmount>
  <cac:DocumentReference>
    <cbc:ID> 1234567 220302 XXX</cbc:ID>
    <cbc:DocumentTypeCode> 270</cbc:DocumentTypeCode>
  </cac:DocumentReference>
  <cac:Item>
    <cbc:Name> ナマコ</cbc:Name>
    <cac:ClassifiedTaxCategory>
      <cbc:ID>AA</cbc:ID>
      <cbc:Percent>8</cbc:Percent>
    <cac:TaxScheme>
      <cbc:ID>VAT</cbc:ID>
```



データ連携された者（買い手）の画面表示（イメージ）

請求

■ 出荷者 ○○漁協

2022年3月2日

No	品名	数量	金額	税率	漁獲番号
	ナマコ	50kg	100,000	8%(軽)	1234567 220302 XXX
	・	・	・	・	
	・	・	・	・	
	・	・	・	・	

デジタルインボイスを実現する（グローバルでの活用事例）

European Commission | CORDIS | EU research results

English EN

HOME RESULTS PACKS RESEARCH*EU MAGAZINES NEWS & MEDIA PROJECTS & RESULTS ABOUT US LOG IN

HORIZON 2020 **PRODUCT DATA TRACEABILITY FROM CRADLE TO CRADLE BY BLOCKCHAINS INTEROPERABILITY AND SUSTAINABILITY SERVICE MARKETPLACE**

Fact Sheet Results

Project description

DE EN ES FR IT PL

Blockchain for a sustainable textile industry

The textile industry is widely criticised for the impact it has on the environment. It has become a major driver of climate change and needs a circular makeover. However, the adoption of sustainable and circular approaches in all business sectors such as fashion hinges on the availability of product data. Traceability relies on the access to reliable data. In this context, the EU-funded TRICK project will provide a platform that will enable enterprises to collect product data. For instance, data extracted by the fiscal documents for the preferential certification of origin will be integrated with the bill of materials, saved in the Blockchains per each lot of production. TRICK will run pilot demonstrations in the textile-clothing industry and the perishable food industry for replication.

Show the project objective

Start date: 1 May 2021 | End date: 31 October 2024

Funded under: H2020-EU.3.5.

Overall budget: € 9 600 448,50

EU contribution: € 7 997 853,75

Coordinated by: FRATELLI PIACENZA S.P.A. | Italy

例えば、会計関係ドキュメント（※税関申告等）から抽出された原産地の証明に関するデータなどを請求（Bill）に統合し、ブロックチェーンにより管理し製品ロットごとに保存する。TRICK（※プロジェクト名）は、繊維業界と生鮮食品業界において、先行事例として行われる。

（参考） <https://cordis.europa.eu/project/id/958352>

生鮮食料品のトレーサビリティに関する情報を請求などの会計ドキュメントに統合し、ブロックチェーン技術を活用しデータ保存する取組の例（欧州）

Tracciabilità del pescato, il progetto high tech campano

L'iniziativa valorizza le identità locali grazie alla blockchain, la banca dati garantita da crittografia

TROTA
ONCORHYNCHUS MIKYSS
consumare entro il
30-10-11

IT JBBOT CE | peso netto 0,498 Kg

prezzo al Kg 7,10 €

Allevato in Italia
Rintracciabilità
0000 1056 2235

ニジマス
消費期限: 2011年10月30日
重さ : 0.498Kg
価格/kg : 7.10€
産地 : イタリア
トレーサビリティ番号
0000 1056 2235

（参考） Informazioni Marittime (23/0102020)
<https://www.informazionimarittime.com/post/tracciabilita-del-pescato-il-progetto-high-tech-campano>

魚の取引に係る請求等に漁獲地などの情報を含めていこうとする例（イタリア・ソレント市イスキア漁協）